

案内

青山学院創立140周年記念 メサイア演奏会

日 時 11月8日(土) 17時開演
場 所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル
演 奏 オラトリオソサエティーOBOG合唱団他
入場無料

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とそのご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共にお祈りください。

11月11日(火)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時5分
相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時40分～13時10分

青山スタンダード科目「キリスト教理解関連科目」特別講座

バハ・コレギウム・ジャパン レクチャー・コンサート

日 時 11月21日(金) 開演 18時30分
場 所 青山キャンパス 青山学院講堂

* 学生・教職員チケット(1人1枚限り)は各キャンパス宗教センターにて無料で配布中。

コンテンポラリー礼拝(青山キャンパス 夕礼拝)

新しい礼拝音楽と現代の文化を取り入れた礼拝スタイルのことをコンテンポラリー礼拝と言います。ドラムやギターなどを使用し、ワーシップソングを取り入れたコンテンポラリー礼拝は全世界で広がっている礼拝スタイルです。青山学院大学では、2014年4月からは学生が中心に行うコンテンポラリー礼拝が始まっています。楽器の演奏や賛美のリードも学生が行っています。興味のある方はぜひご参加ください。またこの礼拝では学生の奉仕者を募集しています。

次回は11月11日(火) 18時～18時30分

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切ってください。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山学院大学礼拝週報

2014. 11. 3.
No. 24

神の国節第21週

教会史の人々 [9]

「カール・バルト」
Karl Barth (1886-1968)

カール・バルトは20世紀最大の神学者であると評価されています。主著『教会教義学』は本編13巻・別冊1巻合わせて9,000頁を超える大著であり、しかも未完成でした。その強靱な神学的思索力と鋭敏な時代感覚には鋭いものがありました。

バルトはドイツの各大学で神学を学び、最初、故国スイスの片田舎にあるザーフェンヴィルの牧師としてその歩みを始めます。しかし、当時の楽観的な自由神学を乗り越える『ローマ書講解』(1918年初版)により一躍注目を集め、ドイツのゲッティンゲン大学教授となり神学者としての本格的な研究活動を開始しました。

バルトはナチスに取り込まれていく「ドイツ・キリスト者」を批判し、教会はドイツ国家を超えて神だけに仕えるべきであるとし、1934年には「バルメン宣言」を起草、ナチスと戦う教会闘争の神学的立場を明確にしました。それはキリスト中心主義と言われ、戦後のキリスト教会に大きな影響を与えました。バルトは現代プロテスタント神学を決定的に方向づけた人物でした。



キング・ジェームズ版英語聖書復刻版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

神から受けた純真と誠実によって

(コリントの信徒への手紙 二 第1章12節)